

edge2009エントリー用紙(記入例)

全ての項目が記入必須項目です。

記入日 年 月 日

団体名 チーム名	チーム・メタボリックス					
	※「課題設定部門」は複数(2人以上)のメンバーによる団体・チームでの参加を原則にしています。個人での参加はご遠慮ください。					
代表者	衛士 太郎	生年月日	1980年12月30日	年齢	28 歳	
メンバー (氏名・年齢)	村田 次郎(29歳)・内川 紀孝(25歳)				人数	2 人
連絡先	資料等 送付先	〒662-0832 兵庫県西宮市甲風園1-3-12				
	担当者 氏名	衛士 太郎	電話番号 (携帯可)	090-3940-5273		
	メール アドレス	eji@edge.or.jp				
	※日中に連絡可能な連絡先をご記入下さい。 ※記載された個人情報は実行委員会との連絡のみに用いられます。					
団体のプロフィール (設立の経緯・沿革・活動実績など)			代表者のプロフィール (経歴・活動歴等)			
<p>○2006年 若年者の肥満防止と肥満者の人権保護のためチーム・メタボリックスを設立</p> <p>○同年 シンポジウム「肥満と運動療法」を開催 関西圏の肥満専門家のネットワークづくりを開始</p> <p>○2007年 肥満状態にある小学生を対象とした「肥満バイバイキャンプ2007」を開催 小学生32人参加</p> <p>○同年 兵庫県西宮市の小学校を中心に「肥満と食育」に関する巡回授業を行う。(市内3小学校)</p> <p>○2008年 メタボリックシンドローム診断開始にともない、同診断に反対の旨の共同声明を発表</p>			<p>○1980年 兵庫県神戸市に生まれる。</p> <p>○2002年 関西健康栄養大学栄養学部管理栄養学科卒業 在学中に「チーム・メタボリックス」の前身となる肥満学生サークルを設立 管理栄養士資格取得</p> <p>○同年 病院、社員寮等で給食事業を行う株式会社エッチ入社。給食部栄養管理課配属。管理栄養士として給食の献立立案等に従事</p>			
団体・チームの活動状況						
<input type="checkbox"/> 事業化後段階(日常的に事業・サービスの提供を行っている。) <input checked="" type="checkbox"/> 事業試行段階(事業化に向けて試行的な事業実施やテストマーケティングを行っている。) <input type="checkbox"/> 事業化準備段階(事業化に向けて具体的な準備活動を行っている。) <input type="checkbox"/> アイデア段階(事業化に向けた具体的な準備を開始していない。) <input type="checkbox"/> 臨時に編成したチーム(edgeにエントリーするために編成されたチームである。)						
選択した課題テーマ <small>※選択したテーマ1つに、印をおつけください。</small>						
<input type="checkbox"/> 大阪信用金庫(零細企業の事業継承) <input type="checkbox"/> 学校法人山口学園(山口学園のリソース×地域活性化) <input checked="" type="checkbox"/> 積水ハウス株式会社(子どもが健やかに育つ住まいとまちづくりの提案) <input type="checkbox"/> 近畿労働金庫(ソーシャルな視点で、まちに賑わいを創出し、若い世代が集う「場」を創る)						
課題を選択した理由						
チーム・メタボリックスでは子供の健康作りを中期的な重点課題としてかかげており、その目的と合致するため。						

【裏面にも必要事項をご記入下さい。】

プラン 名 称	プチ家庭菜園の整備及び普及	
プラン 概 要 (200字程度)	比較的面積の狭い一戸建て住宅やマンションのベランダなどでも整備可能なプチ家庭菜園を開発し、それを普及する。同時に菜園を用いた家庭食育教材の開発、提供も行う。	
プランの詳細な内容		
※プランを立案した動機・解決すべき課題・理想とする状態・事業の対象者・事業の内容(商品、サービスの詳細)などを自由にご記入下さい。		
<p><解決すべき課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭内での食事機会が減っており、家庭での食育が十分に行えていない。 ・自家菜園のニーズは広がりつつあるが、住宅面積が限られた状況でそれを行えない家庭も多く存在している。 ・野菜の栽培を通して、親子の絆を深めるとともに、農業や科学に対する子供の関心を高める。 <p><事業の対象者></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規に一戸建て住宅を建てる30代前半の夫婦 ・比較的面積の狭い一戸建て住宅又はマンションに居住するすでに子供を持つ夫婦 <p><事業の内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1㎡の面積で春、夏、秋、冬に収穫可能なプチ菜園を整備する。 ・一戸建て用では専用の土、有機肥料、種(一年間分)、栽培の手引き、食育教材をセットにして販売する。 ・マンション用では上記にあわせ、専用プレートをセットにして販売する。 ・プチ家庭菜園のコミュニティサイトを設置し、ユーザー同士の交流を図るとともに、ユーザー同士の生産物の交換、販売などを促進する。 ・プチ菜園で収穫された野菜を用いた料理などをサイトで紹介するとともに、栄養バランスや安全な食事について考える機会を提供する。 		
プランを実施することによって想定される効果・成果		
社会的な成果・意義	企業にもたらされる効果	
<ul style="list-style-type: none"> ・都市で生活する人々、特に子供たちに土いじりや農作業を体験を提供し、環境や科学、自然、食事について考える機会を提供する。 ・健康で安心安全な食事やそのための食材について親子で考える機会を提供する。 ・親子でのコミュニケーションの機会を増やし、その絆を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通常の一戸建て住宅に「食育」「農業」などの新しい付加価値をつけることができる。 ・「家庭」や「子供」「環境」について深く考えている企業であるとのイメージを購入者だけでなく、広く一般市民に広めることができる。 	

※第一次審査は書面による審査ですので、パソコンによる打ち込み(文字の大きさは10pt以上)又は楷書体での手書きなどわかりやすく記入下さい。文字量については、A4サイズ2ページ以内におさまるようにしてください。

※添付資料等があればご自由にお送り下さい。

※申込内容に関する情報は厳守いたします。ただし、第一次審査通過後は、プラン名称、プラン概要、申請者名を当法人ウェブサイト等において公開することがありますので、ご了承下さい。

※本エントリーシート及び添付資料等は審査の結果にかかわらず返却できませんので、ご了承下さい。